

佐同教研究資料例1. 文科省「とりまとめ」の趣旨を活かした学校経営計画の例(小学校)

<p>文科省「とりまとめ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の人権を守り、他者の人権を守るための実践行動力を育む。 ○全教育活動を通じた人権教育の推進 ○ライフステージに応じた教職員研修 	<p>学校教育目標</p>	<p>児童・保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心して行くことができる学校・学級づくり ○意欲を持って学ぶことができる授業づくり ○悩みを相談でき、適切に対処できる教職員集団づくり
---	----------------------	--

<p>佐賀県人権教育・啓発基本指針 佐賀市人権教育・啓発基本指針 佐同教および佐賀市同教研究課題</p>	<p>人権教育の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分に自信を持ち、なかまと豊かにつながり行動できる子どもの育成 	<p>校区の人権課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○被差別部落や在日外国人、「障がい」のある子どもたちが自分の立場と生き方に誇りを持つことができる。
---	--	---

<p>人権が尊重される環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校内の子ども支援体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの思いやくらしの把握 ・ケース会議と個別支援体制の確立 ・関係機関との連携 ○教職員の研修体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・学級経営 ・人間関係づくり ・教科指導 ・子ども支援、家庭支援（教育相談・生徒指導・特別支援） ・実践交流会 ・校外でのさまざまな研修会への参加 	<p>人権が尊重される人間関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教師と子どもの信頼関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な児童理解と支援 ○子ども同士の信頼関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ・思いを伝え合う場づくり ・子ども自身で問題を解決していく場づくり ・協力して達成感を味わう場づくり ○教師と保護者の信頼関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ・こまめな家庭訪問 ・個人懇談 ・通信などによる情報発信 	<p>人権が尊重される学習活動づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○わかる授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態に合わせた授業づくり ・子ども同士の学び合いづくり ・補充学習支援 ○人権学習づくり <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間を活用した人権総合学習づくり ・道徳の時間を活用した他者の思いや豊かな価値観を知る学習づくり ・特別活動の時間を活用した問題解決力や協働する達成感を育む学習活動づくり ・学校行事を活用した平和学習・人権学習づくり
---	--	---

	環境づくりの目標	人間関係づくりの目標	学習活動づくりの目標
第1学年	○保育所や関係機関との連携を図り、学校にスムーズに適応できるよう支援する。	○友だちと関わり合う楽しさを感じる。	○自分の「いのち」についての理解や体験を深める。
第2学年	○子どものくらしを深く理解し、家庭を含めた支援をすすめる。	○友だちのことをより深く知る楽しさを感じる。	○「家族」についての理解や体験を深める。
第3学年	○子どものつまづきを早期に発見し、家庭と連携した支援をすすめる。	○友だちと助け合う楽しさを感じる。	○「障がい」についての理解や体験を深める。
第4学年	○子ども同士の人間関係を把握し、子ども同士をつなぐ支援をすすめる。	○自分たちで活動を創り出す楽しさを感じる。	○「性」や「労働」についての理解や体験を深める。
第5学年	○子どもの悩みを早期に把握し、子どもとともに課題解決にあたる。	○自分たちの思いや願いを実現する楽しさを感じる。	○「水俣病」「ハンセン病」などについての理解や体験を深める。
第6学年	○すべての子どもに悩みを話すことができる友だち関係を築く。	○他者や地域の思いや願いを発信・行動する楽しさを感じる。	○「戦争」や「差別」についての理解や体験を深める。

佐同教資料例2. 文科省「とりまとめ」の趣旨を活かした学校経営計画の例(中学校)

<p>文科省「とりまとめ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の人権を守り、他者の人権を守るための実践行動力を育む。 ○全教育活動を通じた人権教育の推進 ○ライフステージに応じた教職員研修 	<p>学校教育目標</p>	<p>生徒・保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心して行くことができる学校・学級づくり ○意欲を持って学ぶことができる授業づくり ○悩みを相談でき、適切に対処できる教職員集団づくり ○自分の進路に希望を持つことができる進路指導
---	----------------------	--

<p>佐賀県人権教育・啓発基本指針 佐賀市人権教育・啓発基本指針 佐同教および佐賀市同教研究課題</p>	<p>人権教育の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分の立場や生き方に誇りを持って、仲間とともに自分の進路を切り開いて行くことができる生徒の育成 	<p>校区の人権課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○被差別部落や在日外国人、「障がい」のある子どもたちが自分の立場と生き方に誇りを持つことができる。
---	--	---

<p>人権が尊重される環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校内の生徒支援体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の思いや暮らしの把握 ・ケース会議と個別支援体制の確立 ・関係機関との連携 ○教職員の研修体制の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・学級・学年経営 ・人間関係づくり ・進路保障・学力保障 ・生徒支援、家庭支援（教育相談・生徒指導・特別支援） ・実践交流会 ・校外でのさまざまな研修会への参加 	<p>人権が尊重される人間関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教師と子どもの信頼関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な生徒理解と支援 ・カウンセリングマインドの徹底 ○生徒同士の信頼関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ・思いを伝え合う場づくり ・生徒自身で問題を解決していく場づくり ・自主的な活動を通して、協力して達成感を味わう場づくり ・信頼関係づくりを意識した部活動の指導 ○教師と保護者の信頼関係づくり <ul style="list-style-type: none"> ・こまめな家庭訪問 ・個人懇談 ・通信などによる情報発信 	<p>人権が尊重される学習活動づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○わかる授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態に合わせた授業づくり ・生徒同士の学び合いづくり ・補充学習支援 ○人権学習づくり <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間を活用した人権総合学習づくり ・道徳の時間を活用した他者の思いや豊かな価値観を知る学習づくり ・特別活動の時間や生徒会活動を活用した問題解決力や協働する達成感を育む活動づくり ・学校行事を活用した平和学習・人権学習づくり
--	---	--

	環境づくりの目標	人間関係づくりの目標	学習活動づくりの目標
第1学年	○小学校と連携し、学校や仲間とスムーズに適応できるよう細やかな支援を行う。	○意図的に互いのことを話す場を設定し、人間関係の壁を低くする。	○思春期を乗り越えてきた先輩の経験に学び、自分の中学校生活の目標を立てる。
第2学年	○生徒の悩みを十分に把握し、きめ細やかな支援を行うとともに、自主的な活動を支援する。	○互いの思いをもとに、生徒自身が自治的なクラスづくりができるよう支援する。	○様々な人権課題に向き合っている人々の生き様に出会い、自分たちにできることを考え、発信・行動する。
第3学年	○生徒の進路に対する悩みを把握し、学習支援・家庭支援を含めた進路保障をすすめる。	○互いの悩みを共有しながら、それぞれの進路に向けて支え合う関係を築けるよう支援する。	○自分らしく生きている人々の生き様に出会い、自分のこれからの進路を決定する。

国語	○教材を通して人間としての生き方についての考え方を深める。	美術	○表現活動を通して、自分らしさを見つめる。
社会	○社会的事象の中の人々の生き様に学び、公民的資質を高める。	保健体育	○互いの個性を理解し、全員で楽しむことができる活動を追求する。
数学	○真理を粘り強く追求しようという姿勢を育てる。	技術・家庭	○性別役割分担にとらわれない豊かな家庭像を追求する。
理科	○環境問題など、人権に関わる考え方を深める。	情報	○人権に配慮して情報を主体的に活用する力を育てる。
音楽	○仲間とともに表現する喜びを味わわせる。	外国語	○外国の様々な文化にふれ、異文化を理解し、尊重する態度を育てる。